

## 新大学院生 特別セミナーを開催

歯学部研究企画推進委員会では、5月27日（火）に歯学系新大学院生を主な対象者として、「生命科学実験研究の手引き：研究の進め方と論文不正」をテーマに特別セミナーを開催しました。

セミナーには、新大学院生だけでなく、高学年の大学院生，研修医，歯学部学生，教職員等45名の参加がありました。

中山浩次教授（歯学部長・口腔病原微生物学）は、「論文不正の実態」と題し、過去の論文不正の事例について講演しました。また、増山律子准教授（分子硬組織生物学）の「私の実験ノート」と題した講演では、自身が大学院時代に学んだ実験ノート作成方法や、これまで独自に工夫してきた、見やすくまた不正をしていないことを証明するに足る実験ノートの書き方を紹介しました。

お二人のお話がともに非常に具体的な内容であったため、聞き応えのあるセミナーとなりました。



中山浩次教授の講演



増山律子准教授の講演